

飯伊地区 産業経済動向

No.531 2023/6
(5.7.25 発行)



IIDA SHINKIN BANK
飯田信用金庫
しんきん南信州地域研究所

<https://www.iidashinkin.co.jp/>
〒395-0044 飯田市本町1-2
TEL 0265-53-5811 FAX 0265-53-1132



Contents

表紙	写真：7月22・23日開催 焼来肉ロックフェス2023 盛り上がるライブ P 1 写真提供：焼来肉ロックフェス実行委員会
製造業	景況DIは前月からやや改善。先行きについては不透明との声が多い P 2
建設業	6月の公共工事は前年比減少。5月の住宅着工戸数は前年比増加 P 4
商業・サービス業	景況感は悪化。飲食業は引き続き好調、宿泊業は売上減少の事業者が多い P 5
しんきんリニア・三遠南信対策室です	リニア中央新幹線神奈川県駅工事ヤードに見学スポット P 6
主要経済統計	 P 8
飯伊地区全産業景況DIの推移・主要経済指標	 P 10

◆ 本誌内容は飯田信用金庫ホームページ（<https://www.iidashinkin.co.jp/>）に全文掲載しています ◆

本誌は、当金庫が信頼できると考えるデータに基づき作成されておりますが、データ、記述の正確性、完全性を保証するものではありません。御利用に当たってはご自身の判断によってください。

しんきんは環境にやさしい取り組みを地元のみならず、全国で行っています。



再生紙を
使用しています

地区内製造業の景況判断指数

概況 景況DIは前月からやや改善。 先行きについては不透明との声が多い

当月の製造業の業況判断指数（DI）マイナス18.2で、前月から16.6ポイント上昇。翌月予測はマイナス18.2で、前月から11.0ポイント上昇。当月、翌月予測ともにマイナス幅は縮小した。今後の見通しは不透明との声が多く聞かれ、改善傾向が続くのか注視したい。雇用については依然として人手不足との声は多いが、一方で生産量の減少により人員が過剰との声も一部に聞かれた。また、金曜日を休みにして対応している事業者もあるとの声が寄せられた。

主な業種の動き

●電気・精密・光学

- ☑受注、販売… 販売の前月比は業者により増減分かれ、前年比では減少の声がやや多い。受注の前月比はやや減少～横ばい、前年比では増加との声やや多かった。
- ☑景況感…… 当月の景況感は概ね横ばいとの声が多かったが、先行きについては好転を見込む事業者もあり、業者により見方が分かれた。

[企業からのコメント]

- ・景気後退により、客先での生産に影響が出ている。一方で、車載事業や民間航空機事業は生産が回復傾向にある。
- ・市況において、価格が下落している素材が出てきたが、部材においては電気代や為替の影響により値上げ要請を受けている。
- ・原材料の単価は上昇しており、客先に対し売価に転嫁できるよう交渉している。

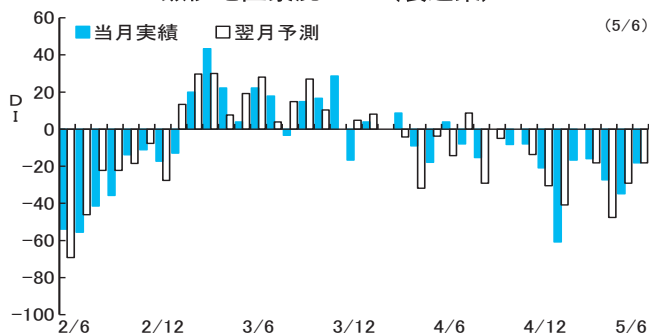
●半導体、液晶製造装置向け機械部品

- ☑受注、販売… 販売の前月比は横ばい～やや増加。受注は業者により増減分かれた。
- ☑景況感…… 当月の景況感は横ばい～やや好転。先行きについては、業者により見方が分かれた。

[企業からのコメント]

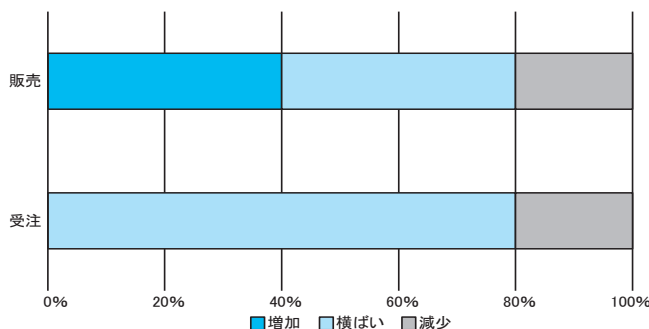
- ・稼働日が少ない5月の反動を受け、6月は盛り返した感あり。7月も6月以上の売上を確保できる見通しだが、8月以降は伸び悩む見込み。なお、累積前年比売上は引き続きマイナスの状況が続く。
- ・メイン顧客の回復は期待薄で、先行き是不透明。それを補っていた顧客も今後在庫調整の局面を迎える。半導体市場全体はメイン顧客や新聞記事からの情報で夏場の回復を期待していたが、年内の回復は厳しいと予想。早くて年末との声もあるが、定かではなく、相変わらず2023年は我慢の1年という見方が強い。
- ・半導体関連は、前月比で売上高やや減少。半導体業界の状況が下方修正が続いており、先行き是不透明。全体的な見通しも含めて、明るい話題は皆無。
- ・車に使用する半導体は好調とのこと。PC、スマホ向けの回復に期待。
- ・材料は引き続き高止まり。ただし、まだ値上がりしている材料も散見される。全体的には、向こう1～2か月では下降していくと思われる。

飯伊地区景況DI（製造業）

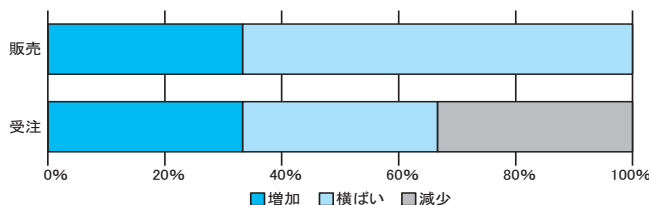


【DI（ディフュージョン・インデックス）】とは…
景気に関する投票を指数化したもので、全体の回答数を分母、良い、やや良いとの回答数を分子にした割合から、全体の回答数を分母、悪い、やや悪いとした回答数を分子にした割合を引いた数値。
「先月と比べて景気が良い」との回答が多ければプラス、「先月と比べて景気が悪い」との回答が多ければマイナスとなる。

電気・精密・光学向け部品前月比回答割合

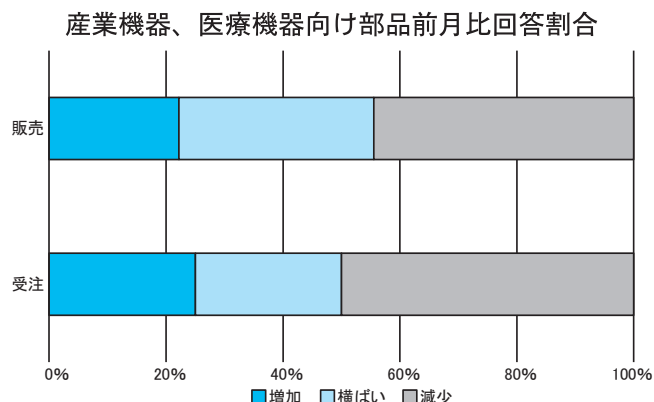


半導体、液晶製造装置向け部品前月比回答割合



●産業機器、医療機器向け等機械部品

- ☑受注、販売… 販売の前月比は一部に増加との声もあるが、減少との声が多い。先行きについては業者により見方が分かれる。受注についても、増加より減少との声が多い。
- ☑景 況 感…… 先月までに比べ、景況感が悪化したと回答した業者は減少したものの、好転したとの声は少ない。先行きも依然として悪化を見込む声の方が多い。



[企業からのコメント]

- ・「医療機器関連は売上変わらず、産業用機械関連は売上やや減少」「6月は受注残、販売ともにやや増加。一部はコロナ前の注文に戻った」「仕事量がまとまらず、小口ロットが多く大口の案件が少ない」「景気回復との情報があるが、まだまだ先の見通しは楽観を許さない」「材料屋でも、材料の動きが悪く苦戦との声が多い」「小口のリピート品の納期が長くなっている製品も増えた」「まだ購入品が間に合っていない」
- ・「電気料金の値上がりが大問題」「アルミが7月から値下がりも、8月からは再度値上がりとなる」
- ・「経費増加分のコストの見直しを実施中」「2年以上前の単価伝票で仕事を依頼してくる先もある」
- ・全般的に動きが悪く、金曜日休みのところもあると聞く。

●漬物、半生菓子、菓子原料等

- ☑売 上… 漬物は前月比、前年比ともやや減少。菓子は前月比やや増加。景況感については、大きな変化はないとの声が多い。

[企業からのコメント]

- ・資材業者の話では、食品向け包装資材原料の荷動きは重量ベースで年初より10%以上の落ち込みがあるとのこと。値上げも続いているせいか、数量での落ち込みが出てきていると感じる。
- ・「価格改定もお願いしてはいるが、全てを転嫁し切れているわけではない。更なるコストアップの兆候も出ているため、今後の価格政策が大切になる」「値上げの終息は見えない。卵も数量不足は解消したものの、値段は1.8倍」

●水引製品、冠婚葬祭・祝儀用品、正月・盆用品

- ☑売 上 … 前月比はやや減少、次月以降でも減少を見込むとの声。景況感は横ばいという。

[企業からのコメント]

- ・昨年までは補助金があり、業界も安心して商売を遂行できたが、現在は祝儀の減少で先行きが不透明。
- ・業界全体が良くなるように考慮し、飯田の名産として末永く維持したい。

●上記以外の製造業

- ☑食品製造…………… 販売は、前月比で増加。次月以降も増加を見込むという。
- ☑建築用金属製品… 販売は、前月比で減少、前年比では増加。景況感はやや悪化という。
- ☑自動車向け部品… 販売は、前月比横ばい、前年比では増加。景況感は横ばいとの声。
- ☑印 刷…………… 販売は、前月比、前年比ともにやや減少。原材料単価は、次月以降やや上昇する見通しという。

[企業からのコメント]

- ・お土産関連が多少回復傾向ではあるが、為替、原油高、海上運賃、電気代が高いままで、価格転嫁が追い付かない。
- ・首都圏を中心とした建設需要は旺盛ではあるが、自社の製品が使用される物件が減少したため、販売高は減少。本当に忙しくなるのは来年後半になる予定で、当分の間はこのような状況が続くが、販売高を増やすよう営業活動に努める。
- ・イベント関連がコロナ前の状況に戻りつつある。お祭り等の開催規模も戻ってきているようだ。
- ・ペーパーレス化が広がってきている感がある。今後はデジタルとアナログの上手な共存をどう提案できるかが鍵となってくる。
- ・「ハローワークに依頼しているが、人材の確保が難しい」「中途採用1人、自己退職1人で変わらず人手不足。12月にベトナム人技能実習生が入る予定」「中途採用を求人中。応募者少なく、新卒の求人に期待」

建設業

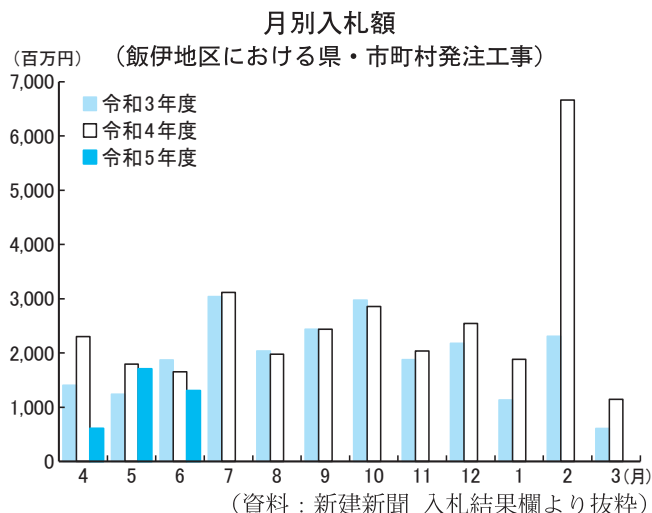
官公需

概況 6月の公共工事入札金額は前年比で21.2%減少、一昨年比では30.4%の減少

☑公共工事入札額… 当地区における当月の県、市町村発注工事の入札額合計は、約13.0億円（7月15日調査時点）。前年に比べ21.2%減少、2年前との比較では30.4%減少。

☑受注残高…………… 前月比、前年比ともに業者により増減分かれる。景況感は大きな変化はないとの声が多い。先行きも同様だが、一部にやや好転を見込むとの声も。

☑原材料価格…………… 前月比では横ばい～やや上昇。先行きの見込みについては横ばいとの声と、上昇との声に分かれる。



[企業からのコメント]

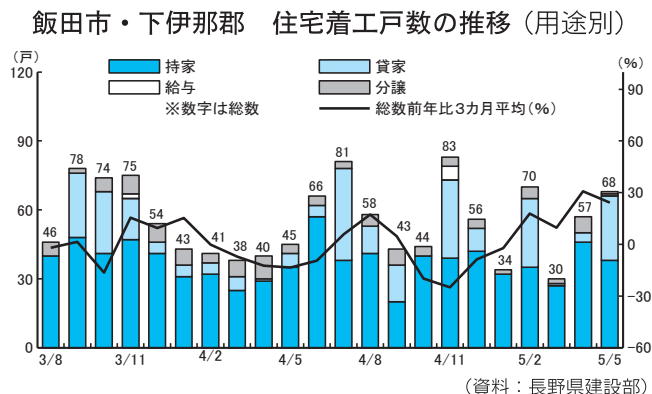
- ・飯田下伊那地域は三遠南信道工事、リニア新幹線工事で忙しいはずであるが、意外と忙しくない。県や市町村の発注が少ない。従業員3～4人くらいの会社が忙しいようだが、中小の建設業者はそれほど忙しくない。
- ・公共工事の発注が4～6月は低調。早期の発注が望まれる。
- ・村内企業数の減少により、受注が増加する見込み。それに加えて、災害関連工事が増加。
- ・国土強靱化加速度計画も最終年、継続的な中長期にわたる公共投資を望みたい。

民需

概況 令和5年5月の住宅着工戸数は68戸で前年比51%増。
貸家の増加が寄与し、2か月続けて前年比プラス

☑住宅着工戸数… 当地区の5月の住宅着工戸数は68戸。前月比19%増、前年比では51%増。持家の戸数は38件と、前年（35件）から微増。貸家は28件で、こちらは前年（6件）から大きく増加した。

☑原材料価格…………… 前月比では概ね横ばいとの回答が多くなっており、一時期の上昇局面と比較すると落ち着いてきた様子。次月以降は横ばいとの声と、上昇を見込むとの声が半々。



[企業からのコメント]

- ・新築住宅、リフォーム、一般工事とも何とか当面の仕事は確保できているが、十分ではない。中型工事が受注できたが、他は小工事です。
- ・受注残高は前月比では変わらないが、前年比では減少。減少した状態が続いている。
- ・建築の仕事は少なく、新築住宅も少ない。大手ハウスメーカーが1社撤退したとの話を聞いたが、妥当な判断と思う。
- ・どこの会社でも人は足りないようだ。仕事量は少ないが、人も少ないということか。

建設資材等

概況 6月の生コン売上は前月比横ばい～増加。骨材売上は前月比やや増加

☑生コン … 売上は前月比横ばい～増加、前年比では減少。一部に景況感が悪化したとの声も。

☑骨 材 … 売上は前月比やや増加、前年比では減少。次月以降は横ばい～増加の見込みという。

[企業からのコメント]

- ・当月の生コンの主な出荷は、三遠南信工事、工場・店舗建設、堰堤・砂防工事、リニア関連工事に関わるものだった。リニア関連工事の出荷量は、当月出荷量全体の4%弱。
- ・新年度の工事があまりなく、昨年度の継続工事のみとなっており暇な時もあった。6月豪雨により土砂災害や橋の崩落が起きたが、その工事が早く出てくることを期待したい。
- ・地元企業および同業者もあまり仕事がなく、「困った」という声を聞く。

商業・サービス業

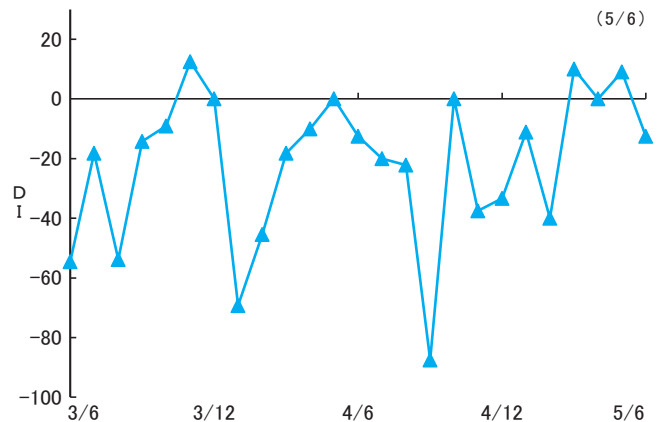
概況 景況感は悪化。飲食業は引き続き好調、宿泊業は売上減少の事業者が多い

当月の商業・サービス業の業況判断指数（D I）は、マイナス12.5で、前月から21.6ポイント低下。

コロナの5類変更から約2か月が経過し、コロナからの脱却を感じる声は多く聞かれるが、宿泊業では全国旅行支援終了の影響や雨の影響もあってか、売上減少との声が多かった。飲食業では売上増加の声が多く聞かれたが、コロナ前の水準には届かない、物価上昇により利益が回復しないといった声が聞かれた。

雇用については、特に宿泊業で接客対応の人手不足が続いているとの声が多い。7～8月の繁忙期を迎えるにあたり、現状の人員で対応できるか不安との声も聞かれた。

商業・サービスD I



主な業種の動き

●小売業 概況 売上の前月比は増加。前年比では減少

☑売上 … 前月比では増加、前年比では減少。景況感は概ね横ばいとの声。

[企業からのコメント]

- ・コロナ一服で旅行等が増え、一時需要増も、物価上昇の影響で買い控え傾向。仕入価格の上昇は続く。
- ・電気代やガソリン代の上昇で、地元業者も厳しい模様。

●卸売業 概況 売上は前月比、前年比ともに業者により増減分かれる

☑売上 … 食品の売上は前月比でやや増加、青果卸、電設資材は前月比やや減少との声。

[企業からのコメント]

- ・野菜は、降水量が多かったものの天気の良い日もかなりあり、順調な生育で大根・白菜・キャベツ等3～5割増加、コロナの解除もあり全体に動きは良い方向に向かい、野菜全体として入荷量増、価格はやや安に留まった。果実は、終盤を迎えた苺は価格良く、旬のメロン・西瓜の動きも良く、野菜同様に回復傾向。外に出かける機会も多くなり、果実全体で入荷量増、価格やや安となった。これから旬を迎える桃に期待したい。
- ・業務用大型エアコンとLED照明の売上が伸びた。電気料単価アップに伴い、省エネ省電力製品を中心として事業所の設備更新が好調。一方、梅雨が明けないこともあり、家庭向け小型エアコンの伸びはイマイチ。
- ・仕入面では原材料の値上がり（特に銅ベース）は落ち着いてきている。中国を中心として需要が低迷し、先行きが不安。
- ・「自動車運転業務年間時間外労働」に関する各物流業界の対応も今後あると思われるため、「運賃上昇」「物流の遅延」はどこで吸収し、負担を強いられるのか、卸売業界として悩ましい部分である。

●飲食・宿泊・運輸業 概況 飲食業は売上増加との声多い。一方、宿泊業は売上減少との声が多く、一部に景況感が悪化したとの声も

☑売上 … 飲食業は前年比増加、宿泊業では前年比減少との声が多い。運輸業は前年比で概ね横ばいという。

[企業からのコメント]

- ・少しずつコロナからの脱却が始まっていることは実感できる。ただ、前月よりも売上は大幅に伸びているが、コロナ以前の6月と比べるとまだ7割程度で、本格的な回復ではないと思われる。これは単にコロナが怖いからなのか、コロナにより生活様式が変わってしまったのか、後者だとすると商売的に過渡期を迎えているのかもしれない。
- ・景気は良くなっている感じはする。消費も良くなってきたが、物価上昇で利益が薄くなりつつある。
- ・「今月は特に大きな動向はない。全国旅行支援が終了し、今後の動向を窺う」「全国旅行支援が最終盤であったが、人の動きが悪かった」「5月のGW過ぎから6月末まで、人の動きが非常に悪くなったと実感した。週末ごとの台風と梅雨前線による雨を理由としたキャンセルもあった」
- ・修学旅行や外国人対応の施設はやや賑やかさも見受けられたが、全体的には静かな感じを受けた。妻籠や馬籠までは多くの外国人が来ているのに、と感じる。行政、組合含め、全体で誘客できる取り組みが大切と感じている。
- ・コロナの5類移行により、夜のタクシー需要は微増傾向である。すぐに以前のような動きは戻ってこないだろうが、週末の夜の繁華街に人の流れが戻っていることは明るい要素である。ただ、今後もコロナ前との対比では厳しい状況は変わらない。

リニア沿線紀行

リニア中央新幹線神奈川県駅（仮称）工事ヤードに見学スポット ～「さがみはらリニアひろば」を訪問～

リニア中央新幹線神奈川県駅（仮称）建設現場で、工事見学場所が造られて一般公開されているとの報道があり、早速現地を訪問した。その概要をお伝えする。

1. 工事ヤードにできた巨大な山

リニア神奈川県駅は、神奈川県相模原市緑区橋本に設置されるリニア中間駅唯一の地下駅となる。この地下駅は用地を開削、いわば露天掘りをして、その中に駅の躯体・構造物を造り上げる。現状は、予定の地下約30mまではぼ開削が完了し、その後の駅構造物の構築に取り掛かる段階と言える。駅の開削で出た土量は約80万 m^3 、そのうち工事終了後の埋め戻しに利用する発生土約20万 m^3 を駅予定地内に仮置きしており、現状もまだ続いている。その山を展望台として整備し、一般公開に供したのがこの「さがみはらリニアひろば」となる。

「さがみはらリニアひろば」は本年6月17日にオープン。「開園日」は毎週金曜日と第1、第3、第5の土曜日。開園時間は10時から16時までとなっている。

2. 「リニアひろば」へ登ると

現場を訪れたのは金曜日の10時開園前。JR横浜線・京王線橋本駅前の道路を隔てたバス乗り場横の工事フェンスに入口がつくられている。時間前には私ともう一組のみだったが、開園とともにどこからともなく人が寄ってきて、十数人が山の上を目指して歩き出した。高さは20m～30m、発生土がしっかりと突き固められて現代のピラミッドか古墳という感じがしなくはない。登りきったところはかなり広く、駅構造物が設置される地下の建設現場をはじめ、橋本駅や相模原市街地、遠くは丹沢山系など一望できる広場となっている。

「展望台」では皆思い思いに写真・ビデオ撮影をしたり、工事現場を説明する案内表示板の前で、JR東海職員からそれぞれ説明を受け、また意見を交わしている。

会話を聞いていると、多いのはやはりリニア工事の完成および開通時期の見通しに関することだった。静岡県内の工事着工見通しに関することも同様に出された。

また、工事後の駅周辺整備に関することもあった。



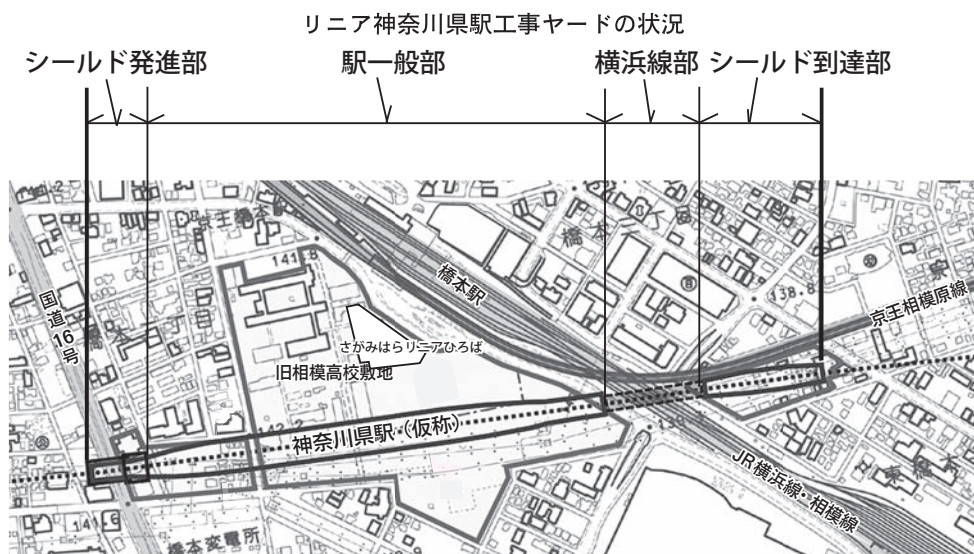
相模原市橋本駅とリニア神奈川県駅工事現場
右土嚢の箇所が「さがみはらリニアひろば」



「ひろば」入り口



突き固められた斜面を登り広場へ



「中央新幹線神奈川県駅（仮称）新設工事における環境保全について（元年11月）」の説明図に、事業説明会資料に基づき一部補足。「さがみはらリニアひろば」の凡その位置を表示

3. 神奈川県駅の各区分の状況

リニア神奈川県駅は大きく4つに区分されている(前頁下図)。見学の対象となっているのは主に「駅一般部」。旧相原高校跡地の部分は敷地に十分余裕があるため、ひな壇状の法面をつけて開削を行い開放的な空間、どこかの報道にあった「船のドックのようだ」という表現の通りと言える。駅一般部の名古屋方には、地表まで垂直に土留め壁を立ち上げ、それを支える鉄骨構造(支保工)が見られる部分がある。展望台からは、残念ながら地底の様子は窺えないが、駅構造物を積み上げる作業に取り掛かっているものとみられる。

駅一般部の隣り、「シールド発進部」は、「国道16号交差部」とも言われており、横浜市を起点として東京都町田市、神奈川県相模原市、東京都八王子市へ向かう主要道(その後川越市、さいたま市、千葉市、木更津市を通して東京都区部を囲む環状道)で通行量の多い国道16号を非開削で本線トンネルを開ける。国道16号トンネルが完成したところで、そこからシールドマシンが発進して相模川橋梁まで掘り進められる。相模川橋梁の工事についても発注が終わり、逐次準備が進められると見られる。

国道16号に隣接する箇所には既に立坑が完成し、そこから国道下のトンネル掘削が行われている。工法は「角型鋼管推進」という片方からトンネルの形に角パイプを地中に挿入して外形を固定し、その中の土砂を機械掘りしていくもの(総称してURT工法という)。現在のところトンネルの高さの半分程度まで掘り下げられていることが展望台の掲示板に写真で示されている。

駅一般部から品川方は「横浜線部」と「シールド到達部」になる。東京都町田市の小野路非常口から発進して来るシールドマシンがここに到達。横浜線の下は「非開削」で、「シールドマシンで通すのかなど検討中」(JR東海)ということであった。

近辺では、東京電力パワーグリッド(株)による東京電力橋本変電所関連の高圧線地中化工事が行われており、また移転絡みもあるのかマンション建設工事も多く見られ、この地域一帯が慌ただしい状況となっていた。

4. 現場見学を終えて

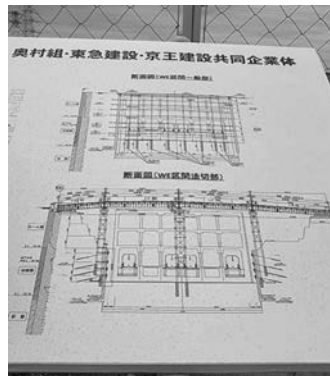
当初記したように、平日の公開日にかかわらず想定していたより多くの方が詰めかけているという印象だった。高齢の方が目立ったが、若い人も交っており、近隣の方が多いように見えた。これから夏休みになると子供連れ、家族連れの見学者が多くなるのではないかと。

見学者の様子を見ると、この地域の方々にとっても開通への期待・関心が窺われた。リニア工事に対しては厳しい意見を聞くことがあるが、「百聞は一見に如かず」。現場を見て説明を受けることで、工事への理解が進むものと考えられる。

このような形の一般公開は、事業者にとって負担が大きいことではあるが、同様な取り組みを他の現場でも進めて貰えたら、と感じた「さがみはらリニアひろば」訪問であった。



土留め壁利用と法面利用の箇所



現場説明看板



国道16号
この下でトンネル掘削されている



見学者がJR東海担当者から
説明を受ける



リニア神奈川県駅「駅一般部」全貌

(飯田信用金庫 しんきん南信州地域研究所 リニア・三遠南信対策室 加藤 修平)

主要経済統計

項目 年月	住宅着工戸数		高 速 バ ス 乗 車 人 数							
	飯 伊 地 区		飯 田 ～ 新 宿		飯 田 ～ 名 古 屋		飯 田 ～ 長 野		伊 那 ・ 駒 ケ 根 ～ 新 宿	
	実 数	前 年 比	実 数	前 年 比	実 数	前 年 比	実 数	前 年 比	実 数	前 年 比
	戸	%	人	%	人	%	人	%	人	%
平成29年	705	11.2	327,875	0.5	218,764	4.8	115,698	△ 0.1	—	—
30	637	△ 9.6	327,033	△ 0.3	219,979	0.6	112,882	△ 2.4	—	—
令和元	710	11.5	326,056	△ 0.3	226,581	3.0	108,454	△ 3.9	263,821	—
2	771	8.6	102,394	△ 68.6	85,747	△ 62.2	49,063	△ 54.8	71,390	△ 72.9
3	686	△ 11.0	90,496	△ 11.6	77,895	△ 9.2	39,668	△ 19.1	53,800	△ 24.6
4	638	△ 7.0	163,493	80.7	118,343	51.9	40,389	1.8	117,160	117.8
令和 4. 4	40	△ 13.0	10,825	90.1	9,106	62.4	3,375	3.4	8,485	156.1
5	45	△ 8.2	14,268	180.6	10,150	118.0	3,841	29.5	9,591	264.4
6	66	△ 7.0	12,274	133.5	10,059	117.9	4,550	41.3	8,635	197.0
7	81	32.8	14,081	94.9	10,437	51.1	3,564	8.1	9,825	134.3
8	58	26.1	17,974	156.3	11,004	60.1	2,995	17.8	12,878	205.2
9	43	△ 44.9	14,658	135.3	9,912	100.8	3,305	15.9	11,109	161.9
10	44	△ 40.5	17,146	66.4	12,047	48.1	4,017	2.5	12,519	82.4
11	83	10.7	15,975	23.1	11,313	11.7	3,456	△ 11.5	11,151	54.7
12	56	3.7	19,134	19.8	12,259	7.9	3,268	△ 15.9	13,162	33.9
令和 5. 1	34	△ 20.9	18,488	67.5	11,653	49.3	3,480	21.8	12,580	66.8
2	70	70.7	14,973	182.8	10,935	111.0	2,954	45.5	11,534	162.4
3	30	△ 21.1	22,085	104.0	14,931	64.7	3,913	24.9	17,595	123.7
4	57	42.5	17,876	65.1	13,060	43.4	4,146	22.8	14,374	69.4
5	68	51.1	21,773	52.6	13,651	34.5	4,307	12.1	16,889	76.1
6	—	—	23,884	94.6	11,801	17.3	4,469	△ 1.8	14,081	63.1
資料出所	長野県建設部住宅課		信 南 交 通 株 式 会 社							

項目 年月	自 動 車 新 規 登 録 台 数 (松本自動車検査登録事務所管内)				軽 自 動 車 新 規 登 録 台 数 (全国軽自動車協会連合会)			
	新 車		中 古 車		新 車		中 古 車	
	実 数	前 年 比	実 数	前 年 比	実 数	前 年 比	実 数	前 年 比
	台	%	台	%	台	%	台	%
平成29年	27,349	△ 1.4	7,274	△ 2.1	48,951	5.6	11,773	9.7
30	27,525	0.6	7,352	1.1	50,960	4.1	11,577	△ 1.7
令和元	29,312	6.5	8,548	16.3	51,498	1.1	12,069	4.3
2	26,002	△ 11.3	8,674	1.5	47,551	△ 7.7	12,591	4.3
3	24,672	△ 5.1	8,716	0.5	44,333	△ 6.8	12,880	2.3
4	22,564	△ 8.5	8,133	△ 6.7	44,005	△ 0.7	12,455	△ 3.3
令和 4. 4	1,642	△ 13.2	750	△ 10.1	3,353	△ 7.8	1,784	△ 9.1
5	1,373	△ 13.2	672	3.7	2,664	△ 22.6	1,211	9.6
6	1,625	△ 15.8	786	0.8	3,606	5.2	1,190	△ 2.1
7	1,854	△ 9.1	739	△ 2.6	3,741	6.8	1,037	4.4
8	1,683	△ 7.5	619	△ 2.4	2,964	2.3	920	5.4
9	2,082	19.9	635	△ 12.3	4,078	36.4	978	△ 0.5
10	1,928	18.4	648	△ 11.2	4,100	36.1	920	△ 7.8
11	2,014	1.8	621	△ 10.4	4,179	16.6	861	△ 8.1
12	1,818	△ 6.3	625	△ 6.3	3,600	8.6	800	△ 12.8
令和 5. 1	1,852	5.0	428	△ 18.3	3,967	23.2	809	3.2
2	2,110	18.4	559	△ 10.8	4,266	15.6	866	6.0
3	3,758	25.3	875	△ 1.4	5,453	13.3	1,124	△ 2.5
4	1,941	18.2	730	△ 2.7	3,630	8.3	1,775	△ 0.5
5	1,852	34.9	666	△ 0.9	3,131	17.5	1,196	△ 1.2
6	2,215	36.3	771	△ 1.9	—	—	—	—
資料出所	長野運輸支局松本自動車検査登録事務所				一般社団法人全国軽自動車協会連合会長野事務所			

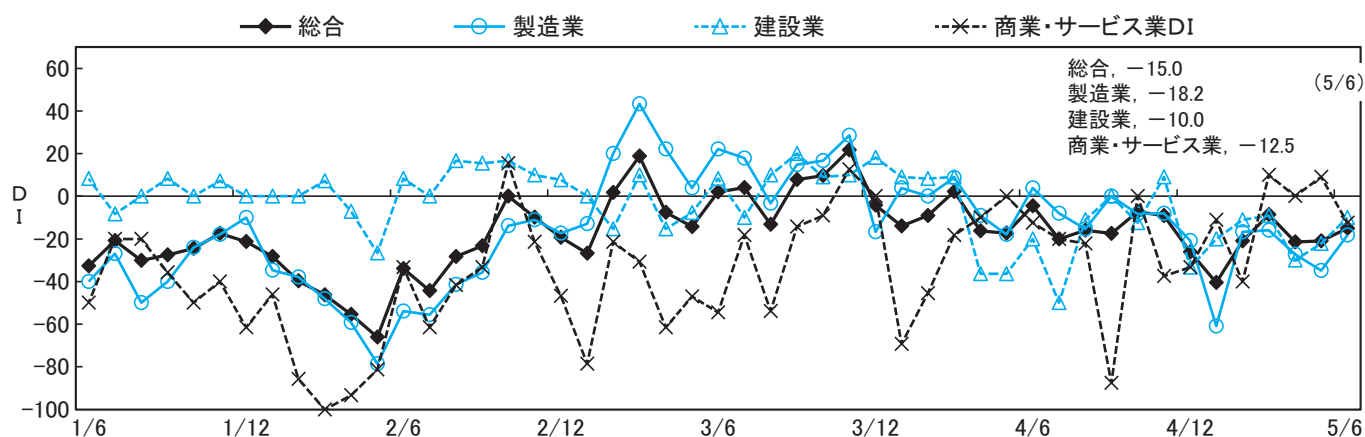
項目 年月	有効求人倍率			倒産件数 (負債額1千万円以上)		信用保証承諾 (飯田支所管内)	
	長野県	飯田管内		長野県内	飯伊地区	新規保証	前年比
	季節調整値 (但、年平均は実数)	パート含む実数	パート除く実数				
	倍	倍	倍	件	件	件	%
平成29年	1.60	—	—	81	10	1,914	△ 4.5
30	1.69	—	—	93	20	1,815	△ 5.2
令和元	1.60	—	—	79	8	1,842	1.5
2	1.16	—	—	80	8	3,707	101.2
3	1.33	—	—	66	9	1,799	△ 51.5
4	1.54	—	—	70	9	1,446	△ 19.6
令和4.4	1.51	1.34	1.58	10	0	88	35.4
5	1.54	1.38	1.63	9	0	106	26.2
6	1.56	1.46	1.66	5	1	128	25.5
7	1.56	1.55	1.70	3	0	109	14.7
8	1.57	1.68	1.87	6	4	101	△ 12.2
9	1.57	1.67	1.92	4	0	152	8.6
10	1.58	1.74	1.97	6	0	112	△ 5.9
11	1.60	1.72	1.97	6	3	131	24.8
12	1.59	1.70	1.92	6	0	172	△ 4.4
令和5.1	1.57	1.60	1.83	6	0	121	53.2
2	1.51	1.64	1.80	4	1	128	15.3
3	1.51	1.63	1.73	8	1	172	9.6
4	1.48	1.51	1.77	4	0	125	42.0
5	1.47	1.47	1.73	6	0	121	14.2
6	—	—	—	4	0	144	12.5
資料出所	長野労働局・ハローワーク飯田			南信州地域振興局商工観光課		長野県信用保証協会飯田支店	

※数値は発表者によって予告なく改定されることがあります。

項目 年月	中央道利用台数（インターチェンジ出入合計）									
	飯田 I C		松川 I C		園原 I C		山本 I C		座光寺 S I C	
	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比
	台	%	台	%	台	%	台	%	台	%
平成29年	2,759,316	0.1	1,865,085	2.5	368,243	△ 2.0	1,018,661	△ 0.4	—	—
30	2,765,376	0.2	1,871,062	0.3	423,828	15.1	1,017,497	△ 0.1	—	—
令和元	2,741,865	△ 0.9	1,836,395	△ 1.9	405,661	△ 4.3	1,015,783	△ 0.2	—	—
2	2,191,489	△ 20.1	1,539,468	△ 16.2	330,231	△ 18.6	849,805	△ 16.3	—	—
3	2,069,577	△ 5.6	1,334,516	△ 13.3	328,892	△ 0.4	896,142	5.5	—	—
4	2,192,851	6.0	1,331,034	△ 0.3	380,886	15.8	1,045,343	16.6	799,207	—
令和4.4	176,297	6.5	104,261	6.5	41,449	1.8	91,046	16.8	65,177	27.2
5	190,249	22.4	110,151	17.6	34,865	22.8	92,564	36.7	68,923	40.5
6	186,272	15.5	112,807	11.2	26,302	10.8	83,211	31.2	74,158	44.6
7	189,677	6.1	112,645	2.6	35,081	25.5	88,900	4.8	69,868	22.6
8	190,883	16.7	116,924	21.8	35,982	33.2	98,646	23.0	68,541	39.0
9	190,902	19.2	118,377	11.2	33,186	37.6	94,483	30.7	69,103	26.9
10	207,360	6.1	135,216	4.3	46,350	22.6	112,633	17.8	76,961	19.1
11	195,360	△ 3.4	132,249	△ 6.1	39,520	△ 0.6	104,663	5.4	71,555	7.9
12	188,584	△ 1.2	114,095	△ 2.4	22,558	△ 2.7	78,696	1.7	69,552	9.8
令和5.1	168,796	7.9	96,345	8.4	23,687	4.8	68,121	5.3	65,568	23.6
2	162,177	16.6	89,851	13.3	21,709	6.5	66,664	13.4	61,569	27.8
3	202,791	11.6	115,990	9.3	25,652	13.5	89,892	16.7	77,315	20.5
4	188,707	7.0	109,237	4.8	54,801	32.2	100,893	10.8	73,053	12.1
5	198,593	4.4	112,401	2.0	29,940	△ 14.1	98,271	6.2	77,275	12.1
6	185,229	△ 0.6	112,432	△ 0.3	23,657	△ 10.1	91,355	9.8	73,695	△ 0.6
資料出所	中日本高速道路（株）名古屋支社飯田保全サービスセンター									

飯伊地区全産業景況DIの推移

飯伊地区景況DI（本誌調査）



飯伊地区主要経済指標

主 要 指 標		実 数	前 月 比	前 年 同 月 比	前 々 年 同 月 比	令和元年同月比
倒 産 件 数 (負債総額1千万円以上)	県 内	4 件	(前月 6 件)	(前年同月 5 件)	(前々年同月 5 件)	(令和元年同月 3 件)
	飯 伊	0 件	(前月 0 件)	(前年同月 1 件)	(前々年同月 1 件)	(令和元年同月 1 件)
住 宅 着 工 戸 数 (飯田市、下伊那郡 総数) (5月)		68 戸	19.3 %	51.1 %	38.8 %	13.3 %
有効求人倍率 (パートを含む実数) (ハローワーク飯田管内) (5月)		1.47 倍	(前月 1.51 倍)	(前年同月 1.38 倍)	(前々年同月 1.18 倍)	(令和元年同月 1.31 倍)
自動車新規登録台数 (松本事務所管内)	新 車	2,215 台	19.6 %	36.3 %	14.8 %	△ 16.2 %
	中古車	771 台	15.8 %	△ 1.9 %	△ 1.2 %	0.3 %
軽自動車新規登録台数 (全国軽自動車協会連合会) (5月)	新 車	3,131 台	△ 13.7 %	17.5 %	△ 9.0 %	△ 20.5 %
	中古車	1,196 台	△ 32.6 %	△ 1.2 %	8.2 %	△ 0.3 %
中央道利用台数 (飯田インター分)	入	92,032 台	△ 6.5 %	△ 0.7 %	13.9 %	△ 14.2 %
	出	93,197 台	△ 6.9 %	△ 0.4 %	15.8 %	△ 14.1 %
中央道利用台数 (松川インター分)	入	57,358 台	△ 0.8 %	0.4 %	12.1 %	△ 23.0 %
	出	55,074 台	0.9 %	△ 1.1 %	9.6 %	△ 23.8 %
中央道利用台数 (園原インター分)	入	12,015 台	△ 18.5 %	△ 9.3 %	1.7 %	△ 18.5 %
	出	11,642 台	△ 23.4 %	△ 10.9 %	△ 2.4 %	△ 20.6 %
中央道利用台数 (飯田山本インター分)	入	47,971 台	△ 1.9 %	15.7 %	50.3 %	28.8 %
	出	43,384 台	△ 12.1 %	3.9 %	37.8 %	20.7 %
中央道利用台数 (座光寺スマートインター分)	入	37,894 台	△ 4.3 %	△ 3.2 %	— %	— %
	出	35,801 台	△ 5.0 %	2.2 %	— %	— %
信用保証協会 新規保証件数 (飯田支店管内)		144 件	19.0 %	12.5 %	41.2 %	9.1 %
信用保証協会 代位弁済件数 (飯田支店管内)		0 件	(前月 10 件)	(前年同月 0 件)	(前々年同月 0 件)	(令和元年同月 16 件)
高速バス乗車人数	飯田～新宿	23,884 人	9.7 %	94.6 %	354.4 %	△ 3.2 %
	飯田～名古屋	11,801 人	△ 13.6 %	17.3 %	155.6 %	△ 31.1 %
	飯田～長野	4,469 人	3.8 %	△ 1.8 %	38.8 %	△ 53.0 %
	伊那・駒ヶ根～新宿	14,081 人	△ 16.6 %	63.1 %	384.4 %	△ 29.9 %
市内循環バス乗車人数	左回り	2,661 人	5.1 %	△ 0.8 %	△ 8.0 %	△ 24.1 %
	右回り	2,733 人	4.3 %	△ 2.2 %	1.6 %	△ 22.2 %